

ゆる、ぷら倶楽部

4月

2015.4.1 ニュースレター第 57 号

ゆる、ぷらで、体験会を 開いてみませんか？

随時募集

春です♪ 新しいこと始めましょう♪ 体験会を開いて、
一緒に活動する新しい仲間を増やしてみませんか？

※多目的スペースのご利用は無料です。

※材料代を受講者に実費負担していただくこともできます。

◎4月ギャラリー-展示情報

- ☆遠藤さんの皮工芸品展 (3月31日～4月12日)
- ☆鈴木邦信さんの写真展 (4月14日～4月26日)
- ☆とっておき広場 大人と子供の作品展
(4月28日～5月10日)



◎ゆる、ぷら春の体験会のお知らせ♪

①女子力アップ「大人の美文字レッスン」

住所と名前を練習してみませんか。余裕のある方には
他のお手本も用意しております。ぜひご参加ください。

日時：4月25日(土) 13:00～15:00

参加費：用紙代 200円

定員：12名(年齢問わず女性の方)

持ち物：硬筆希望者：鉛筆・ボールペン・万年筆のいずれか持参 毛筆希望者：小筆持参

講師：平間彩花氏

申込期限：4月21日

②プリザーブドフラワーアレンジ体験会 in ゆる・ぷら

日時：4月26日(日) 10:00～12:30。材料費：1,000円。

持ち物：定規、はさみ、持ち帰り用袋。定員：10名(小学3年生以下は保護者同伴)

講師：ヘルレル吉村悦子氏。

申込期限：当日まで可



3月のギャラリー展示の様子

◎カルトナーージュ作品展 (2月28日～3月15日)



「カルトナーージュ
小鳥の森」大津千鶴
子さんより

教室開設から、5
月で1年となります。
2回目の展示会
を開催でき、作品づ
くりに取り組んだ
16名の生徒の皆
様と、多数のご来場
者の皆様に、心より
感謝申し上げます。



◎西谷岩雄絵画作品展 (3月17日～3月29日)



西谷岩雄さんより

「桜はしばた」この景観を未来へ引き継ぎたいと地元の桜を中心に東北各地のさくらを描いた作品23点を初展示させていただくことになりました。

お買い物のついでにゆる. ぷらの会場に足を運んでいただければ幸いです。

はなみちゃんの
折り紙コーナー脇に、
「クラフトバック」を展
示中♪見に来てね♪



しばた100選

伝えたい・残したい・自慢したい、しばたの宝もの



しばた100選事業は「伝えたい、残したい、自慢したい、しばたの宝もの」をテーマに、地域資源100点を募集・選定の上、平成28年度に柴田町が町制60周年をむかえるのに合わせて発表します。好評につき期間を延長して候補を募集したしばた100選ですが、総応募数854件と、多数の候補が集まりました。

募集結果報告

募集期間：平成26年11月1日から平成27年2月15日まで

受付場所：15箇所に応募箱設置

柴田町役場1階・柴田町まちづくり政策課・槻木事務所・柴田町まちづくり推進センター・船岡生涯学習センター・槻木生涯学習センター・船迫生涯学習センター・船岡公民館・船迫公民館・西住公民館・柴田町図書館・農村環境改善センター・JR船岡駅・JR槻木駅・地域福祉センター
 応募用紙の配布：20,000部（全戸配布、各施設配布、町内中学校生徒に配布）

※町内小学生に対しては全児童へ子ども向け応募用紙を配布

町内ポスター掲示：300枚250箇所

（公共施設、集会所、各地区掲示板、商業店舗など）※残部は周辺自治体等に送付

応募状況：応募総数 854件（重複候補を除くと **563**件）

小・中学生による応募 113件

行政区として、または行政区長による応募 44件

多数のご応募、誠にありがとうございました。

ご協力いただいた皆様に、心より御礼申し上げます。

めりえ応募は

64件!



今後の展開（予定）

選考委員会を新たに設置して、応募された候補から100選を決定します。

4月15日

～5月11日 選考委員の募集

（10名以下を公募予定。詳しくは4/15号お知らせ版をご覧ください）

6月上旬から

選考委員会発足、選考開始

①一次選考（分野ごとに候補を半数に絞る）

②二次選考（150件を目安に絞る）

③投票による上位70件程度の候補を100選に確定

10月

100選の決定

（投票および地域・分野等のバランスを考慮しつつ協議・決定）

※また、平成27年度中に、決定した100の地域資源をもとに、しばた100選マップ・冊子・ホームページを制作・公開します。

地域づくり座談会

～地域における防犯活動についての意見交換会～



平成27年3月20日(金)、槻木生涯学習センターを会場に、各地域・団体における防犯活動をテーマとして、今年度3回目となる「地域づくり座談会」を開催しました。安心・安全への意識が高まる中、座談会には18名の参加があり、活発に意見が交わされました。

◆情報提供 ～大河原警察署より～◆

座談会の冒頭では、大河原警察署生活安全課から、柴田町における犯罪発生動向について情報提供がありました。近年の傾向としては、窃盗や暴行といった目に付きやすい犯罪は減少傾向にありますが、振り込め詐欺といった特殊詐欺が増加の一途であるということでした。被害抑止には、地域における日頃からの話題共有がとても大切であり、道ですれ違う人と挨拶を交わすことだけでも、犯罪発生を抑止につながります。犯罪の起きにくい雰囲気地域をつくっていくことが大切だとのお話がありました。また、地域における防犯活動への助言としては「できることから、できる範囲で」「決して無理はせず、継続する事が大切」「困った時にはすぐに警察に連絡を」ということでした。

◆事例紹介 ～思いを胸に～(第11A区・槻木駅とその周辺を明るくする会)◆

第11A区では、数年前に地区内で孤独死の事案があり、今後何としても孤独死を防ぎたいとの思いから、地域の見守りを一番の目的として防犯パトロール隊を結成しました。昨年8月から月1回のペースで活動を開始し、2班体制でパトロールを行なっています。「戸締り用心、火の用心」と声を掛け、地域の皆さんにパトロールをしていますよ、ということを知ってもらおうとところから始めています。



槻木駅とその周辺を明るくする会では、平成14年から槻木駅と周辺の清掃活動、駅にたむろする子ども達への声掛け活動を行なっています。巡視活動を通じて分かったことは、「話せば分かる」ということ、子ども達も家庭環境、事情により仕方なく駅でたむろしている者もいるということ、そして、そこに関わろうとしない周りの大人たちにも少なからず問題行動を助長している原因があるのではないかとということでした。活動の成果もあり、今では本当に静かな槻木駅となりました。

◆できることから・できる範囲で・継続して◆

今回の座談会では、地域の住民の皆さんの普段からのコミュニケーションが犯罪抑止につながり、「できることから・できる範囲で・継続して」活動を行なうことが、大切であるという、他の地域づくり活動にも通じる考え方を再確認することができました。

日本さくら100選の地に選ばれている船岡城址公園と白石川堤が、桜を愛するたくさんの方で賑わう時期です。春は体を動かすのにいい季節ですし、土手からしばた干桜橋を通り、城址公園までぶらりと歩いてみませんか。鑑賞できる期間が短い花ですが、今年もしばたの桜を十分楽しんでください♪

ゆる.ぷらスタッフより

(お問合せ先)

■しばたまち交流ひろば ゆる.ぷら
(イオンタウン柴田内)

電話 86-3631 FAX 86-3641

eメール yurupura@town.shibata.miyagi.jp

開館時間 10:00～18:00

<2月の休館日:2日、9日、16日、23日>

■柴田町まちづくり政策課

電話 54-2111 FAX 55-4172

